

「大舞台や大勢の前でしゃべるときに緊張しない秘訣は？」

平成 29 年 3 月 21 日

●永田町のアルパカさんからの質問

国会中継で西田先生が質疑に立たれている姿を拝見し、堂々としておりとてもカッコよかったです。大舞台や大勢の前でしゃべるときに緊張しない秘訣や、ゲン担ぎがあれば教えてくださいませんか？

●西田昌司の答え

慣れるよりほかありません。

私は平成 2 年に京都府議会補欠選挙に立候補することになりましたが、街頭遊説が苦手はどうにもなりません。5 分程度原稿を書いて鏡の前で原稿の内容を話す練習を何度もして、街頭遊説の際もその原稿の内容を話すのですが、話終わったらまた最初からそれを繰り返すといった具合の、今から考えると非常に拙い街頭遊説だったと思います。

当選して京都府議会議員になった後もほぼ毎日のように街頭演説をしましたが、野次を飛ばされたり、変なおじさんに絡まれたり、石を投げられたりといろいろなことがありました。しかし、そうやって経験を積み重ねていくうちに大概のことには動じなくなるものです。

演説にしても、仕事にしても、最初から堂々としっかりとできる人などまずはいないものですし、ベテランと言われる人はいろいろと経験を積んで努力してきたはず。私が国会で堂々と質疑していると映るのも、そういった努力の賜物なのです。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>